



西澤泰彦最終年度イベント

お世話になったみなさまとの語らいの場

20260126西澤泰彦

お世話になった皆さんへのお礼の気持ちを学術的にお示しするために、「西澤泰彦最終年度イベントーお世話になったみなさまとの語らいの場」を企画しました。これまでのいろいろな活動に関係された方々と懇談してみたいと思います。ご関心のある方、ご都合に合わせて、ご参加いただければ幸いです。

その8 テーマ「東アジア近代建築史」

イベント名:最後の講義「日本近代建築総覧と中国近代建築総覧ー東アジアの近代建築史研究」

開催年月日:2026年2月3日(火)17:30-19:00

場所:名古屋大学ES総合館1階 ESホール

主催:名古屋大学建築学教室

日本近代建築総覧



中国近代建築総覧
哈尔滨篇



その9 テーマ「カーボンニュートラル」

イベント名「カーボンニュートラル／脱炭素社会創造への思い」

開催年月日:2026年2月13日(金)16:30-18:30

場所:名古屋大学 東山キャンパス ES総合館 1階ES会議室

主催:名古屋大学未来社会創造機構脱炭素社会創造センター

その10 テーマ「文化財保護」

イベント名:パネルディスカッション

「地域の宝《歴史文化資源》の活かし方」

(豊橋市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム)

開催年月日:2026年2月21日(土)15:15-16:35(シンポジウム全体は13:00-)

場所:豊橋市公会堂 主催:豊橋市文化財センター

河水特に氷上軌道に
関する研究

その11(最終回) テーマ「本」

イベント名:トークショー 「本を読む・探す・使う・書く・創る・売る」を考える

開催年月日:2026年3月3日(火)17:30-18:30

場所:名古屋大学ES総合館1階 工学図書室

主催:名古屋大学工学図書室＋一般財団法人名古屋大学出版会

問い合わせ先: nszw@nuac.nagoya-u.ac.jp



西澤泰彦最終年度イベント

お世話になったみなさまとの語らいの場 その8

お世話になった皆さんへのお礼の気持ちを学術的にお示しするために、下記のような「西澤泰彦最終年度イベント」を考えました。ご関心のある方、ご都合に合わせて、ご参加いただければ幸いです。

その8 テーマ「東アジア近代建築史」

イベント名：最後の講義

「日本近代建築総覧と中国近代建築総覧 －東アジアの近代建築史研究」

名古屋大学環境学研究科大学院講義「建築史」の最終回として、『日本近代建築総覧』（1980年、1983年新版）と『中国近代建築総覧（14編）』（1992-95年）の比較を通して、東アジアの近代建築史研究の進展を考える。

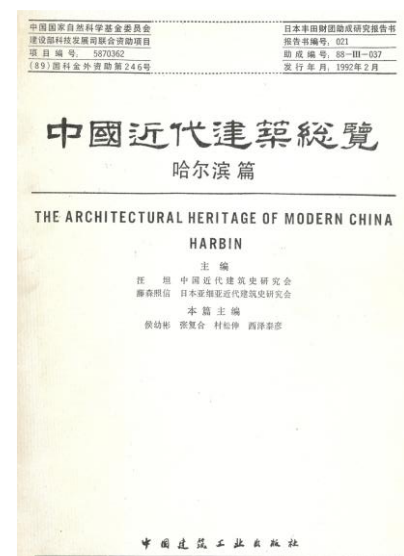
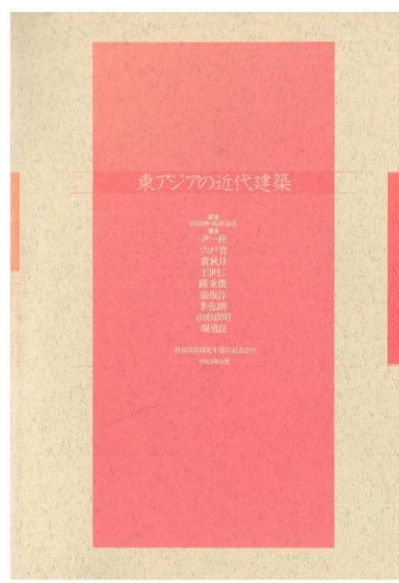
開催年月日：2026年2月3日（火）17:30-19:00

場所：名古屋大学ES総合館1階 ESホール

主催：名古屋大学建築学教室

問い合わせ／申込先：nszw@nuac.nagoya-u.ac.jp

氏名・所属・返信先メールアドレスを書いて申し込みください



豊橋市文化財保存活用地域計画認定記念シンポジウム

地域の宝《歴史文化資源》を活かす未来創造 ～地域総がかりで文化財を守り、活かし、伝えるために～



2026 **2.21** 土 開場 ● 12:00 開会 ● 13:00

会場

豊橋市公会堂

(豊橋市八町通二丁目22)

豊橋鉄道市内線「市役所前」下車すぐ

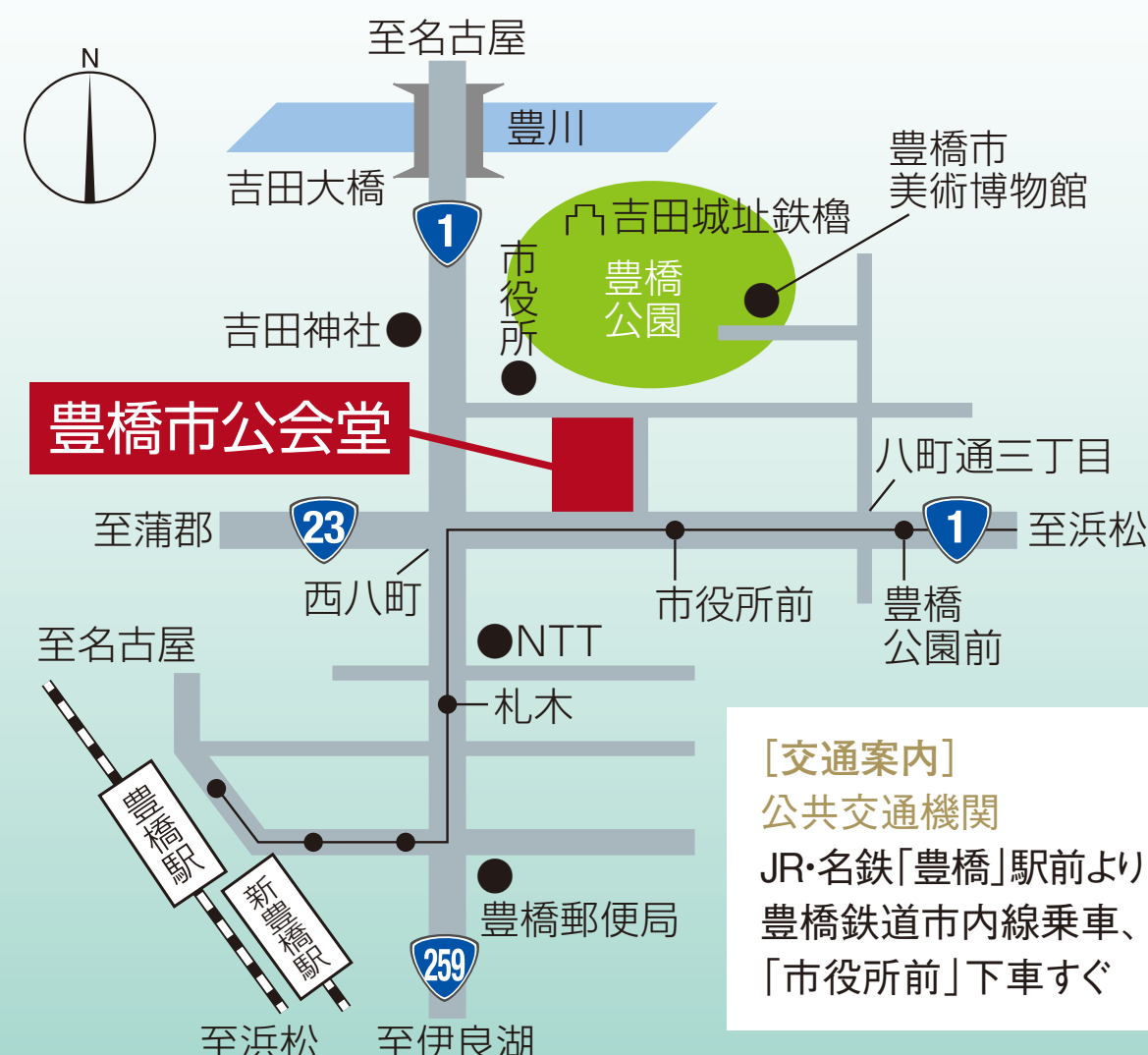
※公共交通機関をご利用ください。

参加無料

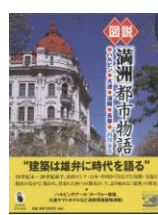
(申し込み不要) 定員600人

タイムスケジュール

12:00	● 開場
13:00	● 開会
13:05～13:25	● オープニングセレモニー① 飽海人形浄瑠璃(吉田文楽)の上演
13:25	● 市長挨拶
13:30	● 市議会議長挨拶
13:35～13:55	● オープニングセレモニー② 牟呂八幡宮の神事相撲の上演
13:55～14:15	● 「豊橋市文化財保存活用地域計画の紹介」 村上 昇(豊橋市文化財センター)
14:15～14:55	● 記念講演「豊橋市域の特性と歴史文化資源」 山田邦明(愛知大学教授)
14:55～15:15	● 休憩 ※ロビーにて飽海人形浄瑠璃の体験
15:15～16:35	● パネルディスカッション「地域の宝《歴史文化資源》の活かし方」 パネラー: 山田邦明、内浦有美(豊橋市教育委員)、西澤泰彦(名古屋大学教授) 田中三文((一社)ほの国東三河観光ビューロー)、林 義将(普門寺住職)
16:35	● 閉会



[交通案内]
公共交通機関
JR・名鉄「豊橋」駅前より
豊橋鉄道市内線乗車、
「市役所前」下車すぐ



工学図書室・(一財)名古屋大学出版会共同企画 (西澤泰彦最終年度イベント お世話になったみなさまとの語らいの場 その11)

トークショー

「本を読む・探す・使う・書く・創る・売る」を考える

2024年重要科学技術史資料の選定と関連図書の展示を通じて、改めて図書(本)を考え直す企画。前半は、重要科学技術史資料の選定を受けた『河氷特に氷上軌道に関する研究』を購入した西澤泰彦教授が、長年の教育研究で経験してきた本に対する思いや、名古屋大学出版会理事長として学術書を創ること売ることの思いを語る。また、工学図書室管理の本について、思わぬ貴重書、例えば、国立近現代建築資料館に2018-2019年に展示された『建築参考図集』など、図書室管理の本の重要性も語る。後半は、参加者による自由な意見交換を想定。

登壇者: 西澤泰彦(名古屋大学環境学研究科/工学部教授)

司会: 三木信吾(一般財団法人名古屋大学出版会理事)

場所: 名古屋大学 ES総合館1階 工学図書室

開催年月日: 3月3日(火) 17:30-18:30

定員: 30名

主催: 工学図書室＋一般財団法人名古屋大学出版会

同時展示: 概要に記載した本＋トークショーに登場する本の展示

申込: <https://forms.office.com/r/8u8e0nBiUv>

問合せ先: libeng@t.mail.nagoya-u.ac.jp (工学図書室)

